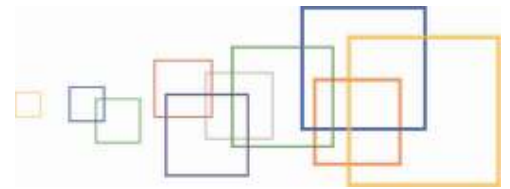


eZ Publish Website Interface

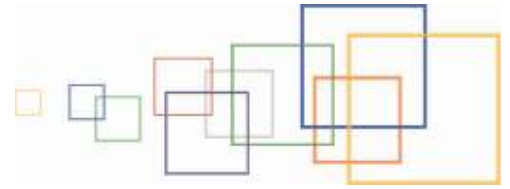
カスタマイズ ガイド日本語版

バージョン 1.2



目次

.....	1
目次	2
1. はじめに	3
1.1. eZ Publish と eZ Publish Now について.....	3
1.2. 対象者.....	4
1.3. 表記規則.....	4
1.4. その他のリソース.....	4
1.5. eZ に関する連絡先情報.....	5
1.6. 著作権と商標.....	5
2. カスタマイズの概要	5
3. 設計の拡張の構造	6
3.1. デフォルトのサイトスタイルパッケージ.....	6
4. サイト設計とレイアウト.....	7
4.1. レイアウトの構造	7
4.2. ページ要素の無効化.....	9
5. CSS	9
5.1. 基本スタイル.....	9
5.2. Internet Explorer に関する固有のスタイル	10
5.3. JavaScript.....	11
6. サイトスタイルパッケージの作成	11
6.1. CSS ファイルの作成	11
6.1.1. CSS ファイルへのアクセス及び CSS ファイルの編集	11
6.2. パッケージの作成.....	12
6.2.1. パッケージのサムネイル	13
6.2.2. CSS ファイル	13
6.2.3. 画像ファイル.....	14
6.2.4. パッケージ情報	15
6.2.5. パッケージ管理者	16
6.2.6. パッケージ変更履歴.....	17
6.3. 一覧	17
7. サイトスタイルパッケージのインストール	18



1. はじめに

eZ Publish Website Interface は、eZ Publish の拡張機能であり、この機能を使用することで Web サイトのコンテンツを簡単に作成し、保守することができます。Website Interface は、Web サイトのフロントエンドに統合されているので、コンテンツ管理がわかりやすく、簡単に学習できるようになります。ほとんどの Web サイトに関する管理タスクは Website Interface を使用して実行できます。

Website Interface を使用している eZ Publish サイトは、eZ Publish を通常にインストールした場合と、次の点が異なります。

- eZ Publish Now を利用のお客様には、設計およびカスタマイズ機能に制限があります。たとえば、eZ Publish Now サイトでは、サイトの変更は「サイトスタイルパッケージ」に含まれる CSS ファイルを使用しています。そのため、サイトの設計と保守が容易になります。通常の方法を使用してこれらのサイトを変更し、カスタマイズすることもできますが、eZ Publish Now のお客様はデフォルトの構成を使用しなければならないため、「サイトスタイルパッケージ」を使用したカスタマイズだけが可能となります。
- サイトのインストール時に指定した各言語（および 管理者インターフェース）について「サイトアクセス」が作成されます。

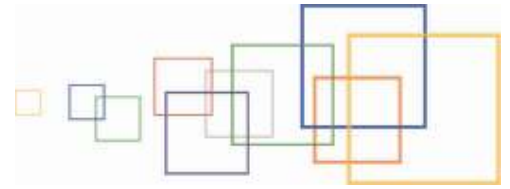
Website Interface は、eZ Publish Setup Wizard によりインストールされる「サイト パッケージ」として実装されます。単純なサイトのカスタマイズは、管理者インターフェースを介してインポートされるサイトスタイルパッケージを使用して行います。

1.1. eZ Publish と eZ Publish Now について

eZ Publish は、幅広い機能を備えたエンタープライズ・コンテンツ管理システムであり、同一サイトでの複数の作成者、複数のコンテンツ・タイプ（テキスト、画像、マルチメディア ファイル）、コンテンツのバージョン管理、多言語サイトなどをサポートする高度な機能が含まれます。エンタープライズ・コンテンツ管理システムフレームワークとして、eZ Publish は多様なカスタマイズが可能であり、大規模な組織の複雑なニーズを満たすことができます。

eZ Publish Now は、製品（eZ Publish および Website Interface）とサービス（サポート、自動更新、カスタマイズ支援など）を組み合わせたソリューションです。Website Interface は、直ちに使用できるように設計されており、複雑な設定やカスタマイズは不要です。

eZ Publish Now の目的は、eZ Publish が持つパワフルかつ豊富な機能を提供するとともに、複雑なプログラムを行わず簡単にカスタマイズ可能とすることです。eZ Publish Now は、専門的なコンテンツ管理ソリューションをニーズがあるにも関わらず、複雑なシステムを作成し、それを管理するためのインフラストラクチャ、予算、専門要員知識が不足しがちな小規模から中規模の企業に適しています。加えて、標準的な Web サイト、イントラネット、またはエクストラネットを構築するためのソリューションを必要とする大規模な組織にも適しています。何れの場合でも、高い専門知識を有する eZ パートナー各社 と eZ Systems 社が、プロジェクトのライフサイクルを応じてサイト運用を安全かつ円滑に導くための幅広いサービスを提供します。



1.2. 対象者

eZ Publish Now には次の 3 つのマニュアルがあります。

- ユーザー ガイド 日本語版
- インストール ガイド 日本語版
- カスタマイズ ガイド 日本語版

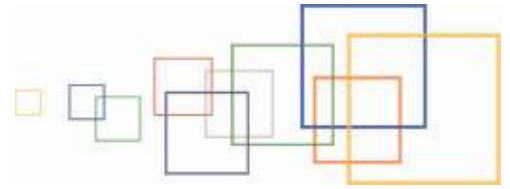
本書 (『カスタマイズ ガイド 日本語版』) は、Website Interface を使用するサイトの GUI 設計に携わる Web 設計者を対象にしています。本書では、サイトスタイルパッケージを作成し、インストールする方法について説明します。CSS を使用して表示要素を変更する方法についての説明の記述はございません。そのため、本書は CSS に関する知識を持っていることが前提となります。

1.3. 表記規則

- コード例、関数、変数名などは「等幅フォント」で表します。
- ファイル名とパスは「等幅斜体字 フォント」で表します。
- コマンドは「等幅ボールド フォント」で表します。
- グラフィック ユーザー インターフェイスの要素 (ボタンやフィールドのラベルなど) は「太字 フォント」で表します。
- コンポーネント名 (アプリケーションやコンテンツ クラスの名前など) は、「Administration Interface」や「Folder コンテンツ クラス」のように先頭を大文字で表します。
- URL の例では、「www.example.com」をご自分のサイトのドメイン名に置き換えてください。
- 本書のスクリーンショットは、ページに合うように、または重要な点を説明するように変更されていることがあります。従って、ご自分のサイトでの表示とは厳密に一致しないことがあります。
- Web サイトの設計はそれぞれのニーズに合わせてカスタマイズできるので、さまざまなリンクの場所の説明が、ご自分のサイトの場所とは一致しないことがあります。そのような場合には、デフォルトのサイト設計での項目の場所を参照していることを明記してあります。

1.4. その他のリソース

- Website Interface または eZ Publish Now については、次のリソースを参照してください。
- eZ Publish ドキュメント: Website Interface は eZ Publish の拡張機能です。共通の機能については、これらのマニュアルでは繰り返し説明していません。ただし、本書では、<http://www.ez.no/doc> にあるオンライン版の eZ Publish ドキュメントへのリンクを必要に応じて記載しています。
- eZ Publish フォーラム: eZ Systems の Web サイトのフォーラムは、eZ Publish ユーザーが互いに支援やサポートを提供するコミュニティ主導の貴重なリソースです。このフォーラムは、<http://ez.no/community/forum> で無料でご利用いただけます。
- eZ Partners によるサポート: eZ のグローバルなパートナー ネットワークは、すべての eZ 製品に関する専門的なサポートを提供しています。パートナーをお探しの場合は、sales@ez.no までお問い合わせください。
- その他の eZ ソリューション: eZ Systems のその他のソリューションについては、<http://ez.no/products/solutions> を参照してください。
- トレーニングと認定: eZ Systems と eZ Partners は、eZ Publish Now 向けのトレーニングコースと認定試験を提供しています。詳細については、sales@ez.no までお問い合わせいただくか、または



<http://ez.no/services/training> を参照してください。

1.5. eZ に関する連絡先情報

eZ Systems、eZ Publish、または Website Interface についての技術的な質問は、次までお寄せください。

- <http://ez.no/company/contact>
- info@ez.no

本書に関する提案やご意見をお待ちしております。

doc@ez.no までお寄せください。

1.6. 著作権と商標

Copyright © 2006 eZ Systems AS. 本書のコピー、配布、変更は、Free Software Foundation による GNU Free Documentation License, Version 1.2 以降の条件の下で許可されます。本書には GFDL で規定されている「変更不可部分」、表紙テキスト、および裏表紙テキストはありません。このライセンスのコピーは「GNU Free Documentation License」で取得できます。

本書に記載された他の製品名と企業名は、対応する各社の商標である可能性があります。本書では、商標所有者の利益のために商標名を編集して使用しています。従って、これらの名前には商標記号が付いていません。商標として認識されているすべての用語は、最初の文字を大文字で表します。この使用の厳密性についての保証はありません。また、本書における用語の使用は、商標またはサービスマークの有効性に影響を与えないものとします。

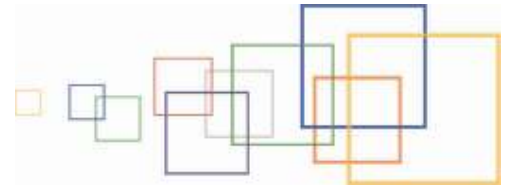
2. カスタマイズの概要

eZ Publish Website Interface のサイトをカスタマイズするには、次の 2 つの方法があります。

- サイトスタイルパッケージを作成する
- デフォルトの CSS を変更する

基本的な設計要素（色、フォントなど）はサイトスタイルパッケージを使用して変更できます。eZ Publish Now のお客様がサイトをカスタマイズするには、サイトスタイルパッケージの利用することが唯一の方法です。eZ Publish Now に含まれるサポートおよび保守サービスでは、デフォルトのサイト設計のカスタマイズは許可されていません。

本書では、サイトスタイルパッケージを作成する方法と、デフォルトの設計を変更する方法について説明します。eZ Publish Now のお客様に関するカスタマイズ手順は、サイトスタイルパッケージを使用する手順だけです。



3. 設計の拡張の構造

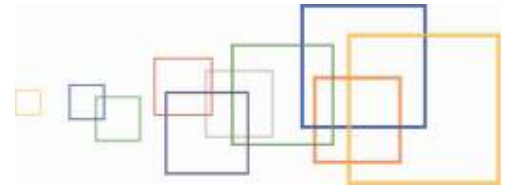
Website Interface を使用したサイトの設計は、eZ Publish のインストール先に含まれる「extension」ディレクトリの下に格納されます。構造は次の通りです。

```

ezwebin
|
| - design
|   |
|   | - ezwebin
|     |
|     | - images
|     | - javascript
|     | - override
|       |
|       | - templates
|         |
|         | - datatype
|         |   |
|         |   | - ezxmltext
|         | - edit
|         | - embed
|         | - embed-inline
|         | - full
|         | - galleryline
|         | - galleryslide
|         | - horizontallylistedsbitems
|         | - itemizedsbitems
|         | - line
|         | - listitem
|
|     | - stylesheets
|       |
|       | - browsers
|
|     | - templates
|
| - settings
  
```

3.1. デフォルトのサイトスタイルパッケージ

Website Interface パッケージには、デフォルトのサイトスタイルパッケージが含まれます。これは雛形パッケージで、ここには CSS 設計は含まれません。実際のデフォルトの CSS は、ezwebin エクステンションに存在し、一部の要素のスタイル設定が含まれない新規のサイトスタイルパッケージをインストールするときの代替手段として使用します。雛形パッケージには、空の CSS ファイルだけが含まれるので、スタイル設定は書きません。従って、実際にはこのエクステンションのデフォルトの設計を使用することになります。デフォルトの設計はサイトスタイルパッケージに実装されていないので、新規のサイトスタイルパッケージをイン



スツールした後は元の設計に戻すことはできません (新規のサイトスタイルパッケージを消去した場合を除く)。雛形パッケージを使用すると、デフォルトの設計に戻すことができます。

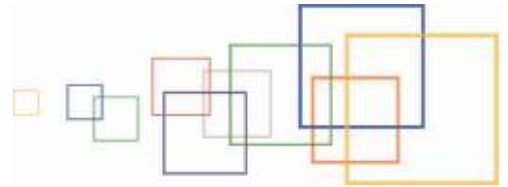
4. サイト設計とレイアウト

eZ Publish Website Interface サイトのサイト設計とレイアウトは、テーブルを使わない CSS レイアウトを使用して、もっとも簡単でシンプルなインターフェイスを提供するために開発されたものです。設計の主な目的は次の通りです。

- カスタマイズと保守が簡単な、即時に使用できるソリューションの提供
- インストールが簡単なサイトスタイルパッケージを使用して、技術者以外のユーザーがサイト設計とレイアウトを容易に変更可能
- 現在の Web 設計標準やトレンドに確実に準拠する
- 一般的なサイト設計は、ページ要素のレイアウトを指示するテンプレートを使用して実装します。その結果、保守が容易な一貫性のある GUI が構築可能

4.1. レイアウトの構造

eZ Publish は、「div」ベースのレイアウトアプローチを使用しています。ページコンポーネントの配置は、CSS ファイルで定義されたスタイル要素により指定され、HTML の div タグにより実装されます。次の図に、主要なテンプレート (*page/layout.tpl*) で使用されているレイヤー構造を示します。



#page

#header

#usermenu

#languages

#links

#logo

#searchbox

#topmenu

#path

#columns

#sidemenu-position

#sidemenu

#heightsize-sidemenu

#main-position

#main

#overflow-fix

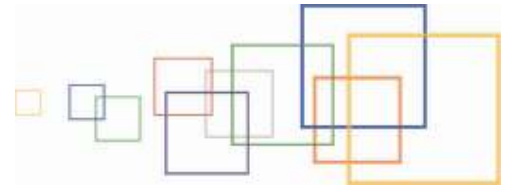
#heightsize-main

#extrainfo-position

#extrainfo

#heightsize-extrainfo

#footer



4.2. ページ要素の無効化

デフォルトのレイアウトには、メインコンテンツと、メインコンテンツの下に「追加情報」領域の他にサイドメニューが表示されます。これらの 2 つのページ要素は、`div#columns` 要素の追加のクラスを変更することにより、必要に応じて無効／有効にできます。次のブロックから希望のセクションをコメントアウトしてください。

```
/* COLUMNS */

div#columns
{

}

div.nosidemenu div#columns
{

}

div.noextrainfo div#columns
{

}
```

この機能は、CSS 対応のブラウザによるページのレンダリングだけを制御します。非表示のコンテンツもブラウザによって取り出され、ソースコードに表示されます（従って、CSS サポートが有効になっていないブラウザでは表示されます）。

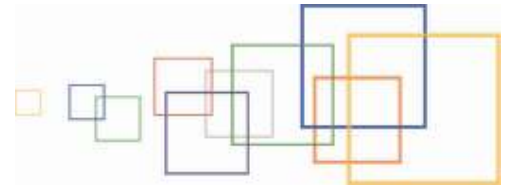
5. CSS

前述のように、eZ Publish サイトの表示要素は、CSS ファイルに含まれる命令によって決まります。

5.1. 基本スタイル

次の CSS ファイルは、eZ Publish Website Interface の設計の拡張で使用する基本的なファイルであり、それぞれが、サイト設計とレイアウトのための特定の目的に使用されます。サイト設計は、これらの CSS ファイルを変更することにより変更できます。ただし、ほとんどの変更は、サイトスタイルパッケージを作成することで実現できます。基本スタイルを変更できるのは上級ユーザーだけです。また、eZ Publish Now のお客様が変更する場合は、サイトスタイルパッケージを使用する必要があり、次のデフォルトのスタイルは変更してはなりません。

- *core.css*: フォントスタイルやサイズ、余白、パディングなど、多くの基本的な HTML 要素の一般的な表示スタイルを指定します。さらに、*core.css* には、eZ Publish Website インターフェイスがデフォルトのテンプレートのために必要とするいくつかの固有のスタイルも含まれます。このファイルは *page/layout.tpl* テンプレートにあります。
- *page/layout.css*: *page/layout.tpl* テンプレート（メインのテンプレート）で使用するスタイルを指定します。特定の要素を検索しやすくするために、この CSS ファイル内のスタイルの順序は、HTML ページの



要素の順序にできる限り一致させています。たとえば、`div#header` のスタイルはファイルの先頭の近くにあります。

- *content.css*: すべてのコンテンツに共通の一般的なスタイルや、関連するコンテンツクラスのグループに必要な特定のスタイルなど、コンテンツテンプレートによって使用されるスタイルを指定します。たとえば、**フォルダ** および **記事** コンテンツ クラスでは次の CSS を使用します。

```
/* Folder */
div.content-view-full div.class-folder
{
    color: #000;
}

/* Article */
div.content-view-full div.class-article
{
    color: #000;
}
```

- *print.css*: ページを印刷するために追加のスタイルを指定して他のスタイルを上書きします。ここには、印刷時に不要なメニューやレイアウトの他の領域を非表示にする操作が含まれます。その結果、メインのコンテンツに焦点を合わせることができ、フォーマットも適切に行われます。

サイトスタイルパッケージには、次の補足用の CSS ファイルが含まれます。

- *site-colors.css*: このファイルは、デフォルトの *pagelayout.css* (*pagelayout.tpl* テンプレートに適用される) のスタイルを上書きします。
- *classes-colors.css*: このファイルは、*content.css* (コンテンツ クラスに適用される) で使用されるスタイルを上書きします。

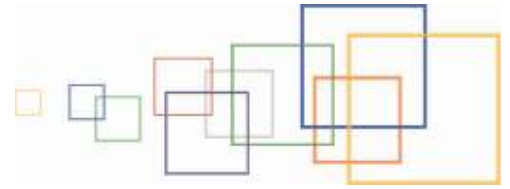
CSS ファイルは、前述の順序で HTML により取り出されます。この結果、適切な順序で上書きが行われます。たとえば、要素が *pagelayout.css* で定義され、*print.css* で再び定義される場合は、*print.css* の定義が *pagelayout.css* の定義をオーバーライドします。*pagelayout.css* で要素が定義されず、*print.css* で定義される場合は、*print.css* の定義が使用されます。

5.2. Internet Explorer に関する固有のスタイル

Internet Explorer のバグとレンダリングの問題を補うために、eZ Publish Website Interface インターフェイスには、Internet Explorer に固有の 2 つのスタイルシートが含まれます。このスタイルシートは、IE の条件付きコメントを使用することによりブラウザに配信されます。これは IE 独自の機能ですが、その構文により、他のブラウザに対する通常の HTML コメントのように見えます (従って、ページの有効性には影響を与えません)。Microsoft の Web サイトに説明があるように、他の一部の形式の条件付きコメントが正しく検証されないことがあります。

次のスタイルシートは Internet Explorer に固有のものです。

- *ie5.css* - IE 5 のみのスタイル
- *ie7lte.css* - IE 5、6、7 のスタイル



デフォルトのサイト設計を変更した後に Internet Explorer との設計上の不整合が見つかった場合は、これらのファイルを編集してください。

5.3. JavaScript

eZ Publish Website Interface サイトで使用している JavaScript は、ユーザーのブラウザで JavaScript が有効になっているかどうかに関わらず、ページの構造上のコンテンツに完全にアクセスできなければならない、また、JavaScript 以外のできる限り優れた 代替手段を併せて用いなければならないという一般的な原理に従っています。

次の JavaScript はデフォルトでは無効になっていますが、必要に応じて有効にできます。

- *heightresize.js*: このスクリプトは、純粋な CSS ベースのレイアウトで、いくつかの列が同じ高さになるように自動的に調整します。これは、これ以外には簡単かつ一貫性のある方法で実行することが難しい操作です。JavaScript を使用できない場合は、列は最初の高さのままになります。

6. サイトスタイルパッケージの作成

この項では、新規のサイトスタイルパッケージを作成して eZ Publish Website Interface サイトのレイアウトと表示要素をカスタマイズする方法について説明します。ほとんどの場合、設計のカスタマイズには次の手順が含まれます。

1. *site-colors.css* と *classes-colors.css* の作成
2. サイトスタイルパッケージの作成
3. サイトスタイルパッケージを使用するサイトへのパッケージのインポート

6.1. CSS ファイルの作成

サイトスタイルのカスタマイズが含まれる 2 つの CSS 上書きファイルを作成します。

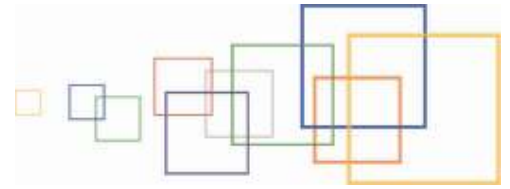
6.1.1. CSS ファイルへのアクセス及び CSS ファイルの編集

サイトで利用されている CSS ファイルを編集するには、下記の方法のいずれかを行ってください。

- サーバー上で CSS ファイルを編集する。(例えば: SSH を利用して行う)
- CSS ファイルをローカルコンピューターにダウンロードする。(FTP 又は SCP を利用)
- Firefox ブラウザを利用し、Firebug エクステンション (<http://www.getfirebug.com/>) で CSS をサーバー上で表示し、変更箇所をローカルコンピューターでテストする。

三番目の方法が一番容易です。ログインする必要も、ファイルのダウンロードに必要なアクセス権も必要ありません。Firebug の機能を利用することで、スタイルシートを分析することや、実際のウェブサイトに影響することなく、変更箇所のテストができます。Firebug エクステンションを利用したスタイルシートの編集は、下記のステップで行えます。

1. ウェブサイトで使用されている CSS を分析する。ページ上のコンポーネントにマウスを当てることで、Firebug が使用されている CSS クラス及び、ファイルを表示してくれます。



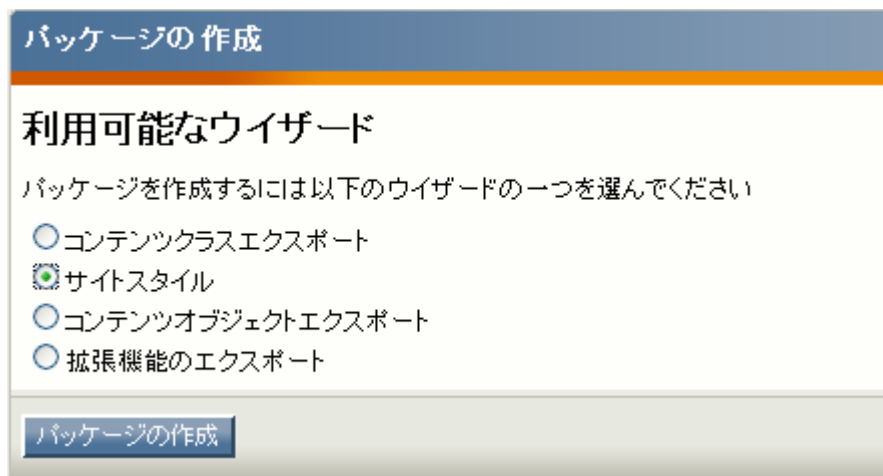
2. スタイルシートを編集する。Firebug で CSS に変更を加えると、変更箇所がサイトの表示画面に反映されます。但し、この変更はローカルセッションにのみ行われたもので、サーバー上の CSS にはこの時点では変更は加えられていません。
3. スタイルシートをコピーする。編集が完成し、ローカルセッション上でプラン通りの結果が出たら、Firebug から CSS をコピーし、ローカルバージョンの *site-colors.css* と *classes-colors.css* へ貼り付けてください。これらのファイルは管理者インターフェースにて作成されたスタイルパッケージに追加されます。

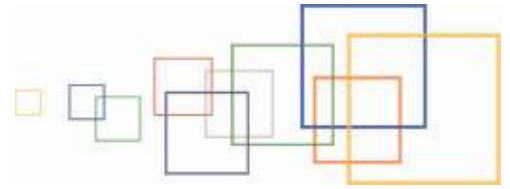
CSS ファイル内の画像を参照する場合は、*images/myimage.png* を使用してください。

6.2. パッケージの作成

eZ Publish Website Interface のサイトスタイルパッケージには、2 つの CSS ファイル、*site-colors.css* と *classes-colors.css* が含まれます。最初のファイルはデフォルトの *pagelayout.css* を上書きし、2 番目のファイルはデフォルトの *content.css* を上書きします。

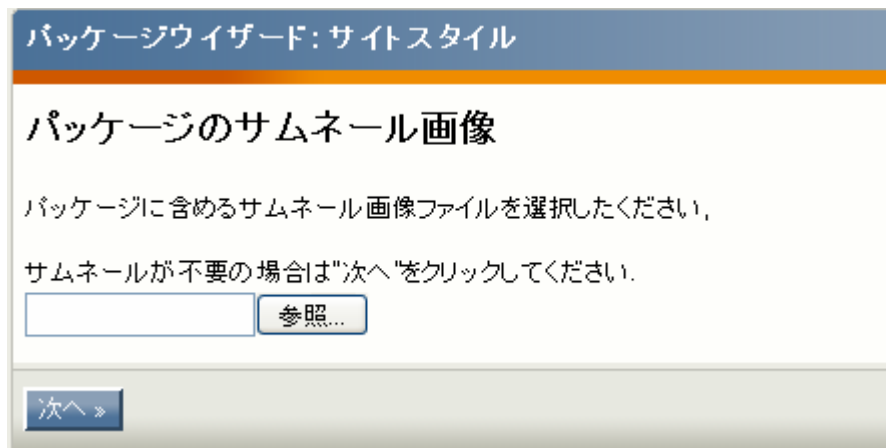
新規のサイトスタイルパッケージを作成するには、管理者インターフェース にログインします（管理者インターフェース へのアクセスの方法については、『ユーザー ガイド』を参照してください）。水平のメニュー バーの「設定」ボタンをクリックし、左側のナビゲーション メニューからパッケージリンクを選択します。パッケージ ウィザードのリストが表示されます。次に示すようにサイトスタイルウィザードを選択します。





6.2.1. パッケージのサムネイル

このウィザードには、パッケージに関連付けるサムネイルの指定を求めるメッセージが表示されます。サムネイルとは、テーマのイメージを示す小さい画像で、これにより複数のテーマから簡単に選択できるようになります。サムネイルの画像は、幅 120 ピクセル、高さ 103 ピクセルでなければなりません。サムネイルを提供しない場合は、フィールドを空白のままにして「次へ」をクリックします。



パッケージウィザード: サイトスタイル

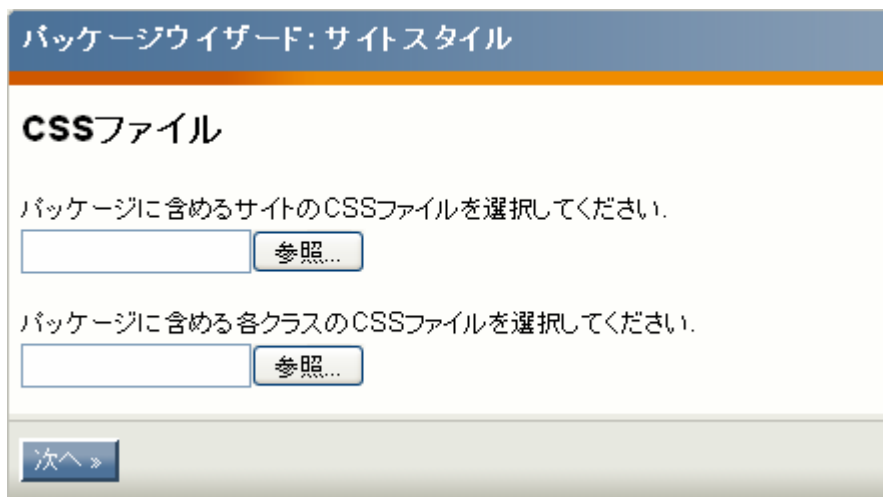
パッケージのサムネイル画像

パッケージに含めるサムネイル画像ファイルを選択してください。

サムネイルが不要の場合は「次へ」をクリックしてください。

6.2.2. CSS ファイル

ウィザードの次の画面には、CSS ファイルの指定を求めるメッセージが表示されます。上のフィールドで *site-colors.css* を参照し、下のフィールドで *classes-colors.css* ファイルを参照します。

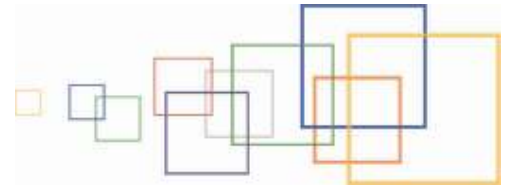


パッケージウィザード: サイトスタイル

CSSファイル

パッケージに含めるサイトのCSSファイルを選択してください。

パッケージに含める各クラスのCSSファイルを選択してください。



6.2.3. 画像ファイル

次の画面で、CSS で参照されるすべての画像（背景画像、フッター画像など）をアップロードします。画像は必要な数だけアップロードしてください。これらの画像は、サイトスタイルパッケージの一部になります。サイトスタイルパッケージがインストールされた後、サーバー ファイル システムの *var* ディレクトリの下に画像が格納されます。CSS ファイル内の画像へのパスを指定する場合は、ディレクトリの名称、*images/myimage.png* を使用してください。

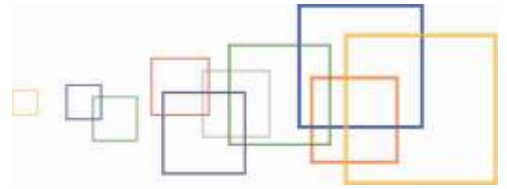
パッケージウィザード: サイトスタイル

画像ファイル

パッケージに含める画像ファイルを選択して"次へ"をクリックします、画像ファイルを選択せずに続行する場合も"次へ"をクリックしてください。

現在追加された画像ファイル

- step1.png
- step2.png



6.2.4. パッケージ情報

ウィザードの次の画面は、パッケージ名や説明など、サイトスタイルパッケージの一般的な情報を入力するために使用します。

パッケージウィザード: サイトスタイル

パッケージプロパティ
パッケージの基本情報を入力してください。

パッケージ名
setup

サマリ
setup site style

説明
A site style called setup

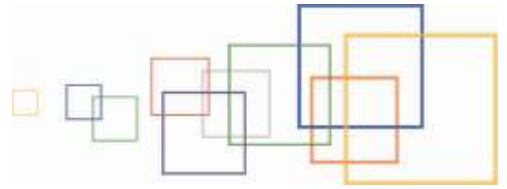
バージョン
1.0

ライセンス
GPL

パッケージ作成サーバ
172.16.47.31

パッケージ作成者
Administrator User

次へ >



6.2.5. パッケージ管理者

パッケージ管理者 ページは、パッケージの作成者に関する情報を入力するために使用します。

パッケージウィザード: サイトスタイル

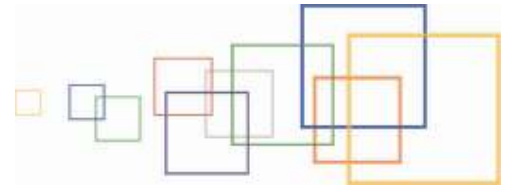
パッケージ保守管理者

パッケージの保守管理者情報を入力してください。

名前

e-mail

ロール
 ▼



6.2.6. パッケージ変更履歴

パッケージ変更履歴 ページは、パッケージの個々の変更に関する情報を記録するために使用します。このページを使用すると、パッケージのさまざまなバージョンを追跡し、各バージョンで行った変更を確認することができます。

パッケージウィザード: サイトスタイル

パッケージ変更履歴

変更情報を入力してください。

名前

e-mail

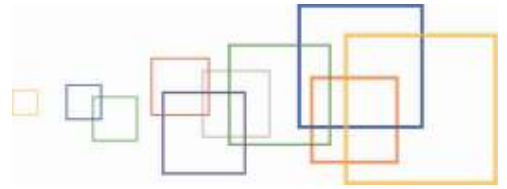
変更点
エントリは行頭にマーカー記号
(半角ハイフン)または *
(アスタリスク)を置いてください。
一つの変更点は次のマーカー記号までが有効です。

- Creation of package.

[次へ](#)

6.3. 一覧

最後のページにはパッケージの要約が表示されます。パッケージは、他の eZ Publish Website Interface のインストール先にインポートできるファイルにエクスポートされます。



7. サイトスタイルパッケージのインストール

サイトスタイルパッケージは、eZ Publish Website Interface のどのインストール先にもインポートできます。従って、サイトスタイルパッケージは移植可能であり、作成したシステムとは別のシステムにもインストールできます。

サイトスタイルパッケージをインストールするには、管理者インターフェースにログインします。水平のメニューバーの「設定」ボタンをクリックし、左側のナビゲーションメニューから パッケージ を選択します。「インポート」ボタンをクリックし、画面の説明に従います。

インポートされたパッケージを有効にするには、水平メニューバーの「デザイン」ボタンをクリックし、左側のナビゲーションメニューから ルック・アンド・フィール リンクを選択します。希望のサイトスタイルパッケージを選択します。